

ファシリティマネジメント事業 (設備維持管理)

レールカメラ

れーるかめら

遠隔移動 制御

- ▶ 移動式カメラで、**低コスト**で監視ポイントを拡張
- ▶ **指定位置**までの走行や**自動走行**が可能

死角が多くて
細かいところが
見えない…

範囲が広くて
カメラが
足りない…

場所的に
ドローンが
使えない…



その、固定カメラの「もどかしさ」を
レールカメラ1台で解決！

カメラの移動で死角を許さない**自由な視界**を実現！
カメラは新たな**コミュニケーションツール**へ！

▶ レールカメラ

レールカメラは、室内の状況に合わせて設置されたレールに沿って、IPカメラなどを前後移動することができるシステムです。天井のレールに沿って前進や後退が可能で、昇降アームで**上昇や下降の移動**も行えます。

▶ PoE給電

PoE (Power over Ethernet) は、LANケーブルを通じて電力を供給する技術です。これにより、電源線を別途引く必要がなくなります。本体のネットワーク接続と同時に、PoE給電を行うことで、**効率的な設置**が可能です。

▶ 安全対策もばっちり

揺れセンサー

昇降アームが伸びている状態で、本体の動き以外の揺れを感知すると、昇降アームは周りの設備に触れないように自動的に収縮します。

揺れを感知した後、30秒間は安全性確保のため操作できません。

周囲への注意喚起

本体が移動している間は、LED照明の点滅で位置をお知らせします。警告音はWebブラウザ上でON/OFFの切り替えが可能です。(LED照明の点滅はOFFにできません)

障害物に当たったとき

昇降アームを伸ばしているとき、IPカメラの先端が物に当たると、自動で動作を停止します。

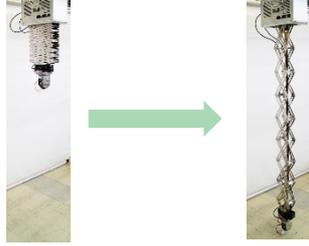


▶ 特徴

昇降機能 (昇降有タイプのみ)

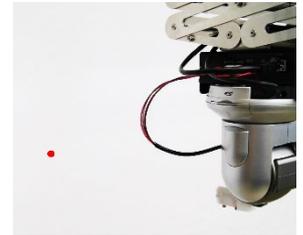
昇降部を延長することで、レールから約460~1590mmの範囲で上下方向に見ることができます。

※カメラ未装着時



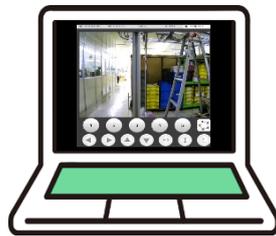
レーザーポインタ・照明機能 (オプション)

レーザーポインタを使用して、現場の状況を詳細に把握できます。また、LED照明は暗い室内での使用に最適です。※オプション品



Webブラウザで場所を問わず制御可能

本体の制御は、すべてネットワークを使用して、Webブラウザで操作できます。そのため、遠隔地にあるビルでの管理などにも活躍します。



RFIDタグを使って楽々移動

レールに取付けたRFIDタグがある場所に、ワンクリックで本体が移動。タグの名称も好みで設定できるので、タグの管理も簡単です。



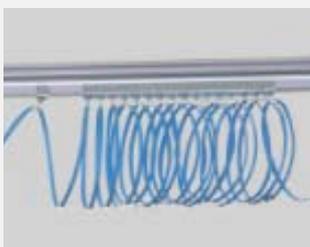
▶ レール

直線・曲線・分岐レールを自由に組み合わせ、本体が通る軌道を作ります。曲線・分岐レールも使用することで、設備を回り込んで見ることもできます。



▶ LANケーブル

本体のネットワーク接続とPoE給電の役割があります。PoE給電を使用することで**電源線は不要**です。ケーブルの長さは、レールの全長に合わせたものを使用してください。種類は平型と丸型の2種で、丸型の方が強度があります。市販のLANケーブルも使用可能ですが、本体の走行中にケーブルが絡まる可能性があるため、十分ご注意ください。



平型 LANケーブル



丸型 LANケーブル

レールカメラ	
項目	スペック
外形サイズ (突起部含まず)	昇降アームあり: (アーム最縮小時) 高さ約460mm (アーム最大延長時) 高さ約1590mm 昇降アームなし: 横幅430mm × 高さ160mm × 奥行180mm ※カメラ未装着時、レール上部からI/O BOX下部までの寸法
質量 (カメラを含まず)	昇降アームあり: 約6.0kg 昇降アームなし: 約3.8kg
電源	PoE給電 (IEEE802.3at-Draft3.0準拠のPoE給電機に限る)
入力電源	DC+48V
最大消費電力	30W
移動速度	分速 14m
昇降速度	分速 6.88m
インターフェース	<ul style="list-style-type: none"> ・ PoE接続口 ×2 (10Base-T/100Base-TX, 8ピンモジュラ RJ-45) ・ USB ×1 (2.0フルスピード, TypeAコネクタ) ・ ネットワークカメラ接続口 ×1 (8ピンモジュラ RJ-45) ・ 手動コントローラ接続口 ×1 ・ A/V接続口 ×1 (ミニプラグ φ3.5-4極) ・ マイク接続口 ×1 (ミニプラグ φ3.5-2極) ・ 外部電源接続口 ×1、LED/レーザー接続口 ×1
RFIDリーダライタ	周波数13.56MHz
動作温度 / 湿度	0~40℃ / 20~85% (結露なきこと)
使用場所	屋内



昇降アーム あり



昇降アーム なし

項目	内容			
構成部品	<ul style="list-style-type: none"> ・移動ユニット本体 ・制御部 ・I/Oボックス ・カメラ取付けブラケット ・アプリケーションソフト ・RFIDタグ ×5個 	セット	分岐レール対応	昇降機能
		A	○	○
		B	○	×
		C	×	○
		D	×	×
対応カメラ ※別売	<ul style="list-style-type: none"> ・Panasonic : BB-HCM581 (高さ約140mm) ・Panasonic : DG-SC385 (高さ約157mm) ・Cannon : VB-C60 (高さ約149mm) その他の機種ご希望の際は別途相談ください 			
レール	以下の5種からお好みで組合せませす <ul style="list-style-type: none"> ・直線レール : 2m, 3m ・曲線レール : R500 (全長95.3cm) ・分岐レール : 左, 右 			
専用 LANケーブル	レールの長さに応じて取り付けます <ul style="list-style-type: none"> ・平型 : 20m, 30m ・丸型 : 10m, 20m, 30m 			
オプション品	<ul style="list-style-type: none"> ・RMC専用電源 ・手動コントローラー(現場にてカメラ本体を制御できます) ・追加用 RFIDタグ ・追加用 分岐レール対応キット 			



RMC専用電源



手動コントローラー



追加用 RFIDタグ



追加用
分岐レール対応セット

- ※ 分岐レールを使用する場合、分岐レールの走行に対応したランナー付きの本体を使用します。
- ※ 製品の外観・仕様などは改良のため予告なく変更させていただく場合がございます。

▶ FAQ

Q1 : レールカメラを動かすために必要なものは何ですか。

A1 : 以下の部品が必要です。

- ・**レールカメラ本体部 :** カメラの制御や映像の取得をします。
- ・**レール :** カメラを設置するための部品です。
- ・**LANケーブル :** カメラとネットワークを接続します。
- ・**電源 :** カメラに電力を供給します。(※別売またはオプション)

Q2 : レールカメラは最大で何mまで走行できますか？

A2 : 最大で80mの走行が可能です。

Q3 : レールの長さや組合わせはどうしたら分かりますか。

A3 : 以下の手順を試してみてください。

1. 2mと3mの長さの紙を用意します。
2. レールを設置したい天井の真下の床に紙を並べて置きます。
3. 紙の配置に基づいて、大体の長さや組み合わせを判断できます。

Q4 : レールには2mと3m以外の長さはありますか。

A4 : 標準では2mと3mの長さが用意されていますが、2m未満のものについては、20cm以上2m未満の範囲でレールをカットすることが可能です。2m未満の長さのものは別途見積もりが必要です。4m以上の長さが必要な場合は、既存のレールを組み合わせ使用します。

Q5 : IPカメラはセットに含まれていますか。

A5 : IPカメラは別売りであり、レールカメラ本体には含まれていません。

Q6 : カメラ取付けブラケットはどのカメラにも対応できますか。

A6 : カメラ取付けブラケットは、お客様がご希望のIPカメラ機種に合わせて設計されます。設計されたブラケットは、指定されたカメラのみに対応します。他のカメラに変更する場合は、ブラケットも変更が必要です。

Q7 : Web操作画面や機能は、どの機種も同じ画面ですか。

A7 : Web操作画面や機能は、機種によって異なります。

▶ ショールームのご案内

弊社本社にて、レールカメラを常設展示しております。

見学をご希望の方は、どうぞお気軽に右記までお問い合わせください。お客様のソリューションに合わせた仕様や設置方法についてのご相談にも、対応させていただきます。

東京通信機工業株式会社

〒108-0074 東京都港区高輪3-8-14

TEL : 03-3447-2421 (平日9:00~17:00)

Mail : sales@totsuki.co.jp

WEB : <https://www.totsuki.co.jp>

